

令和5年度在宅医療・介護連携推進支援事業 都道府県・市町村担当者等研修会議 プログラム

研修会議 I

日時：令和5年10月19日（木）

会場：オンライン開催

テーマ：在宅医療・介護連携推進の更なる可能性を目指して

時間	プログラム	説明者
9:45～	受付（Web入室受付）	
10:00～10:05	開会挨拶	厚生労働省老健局老人保健課 課長 古元 重和
10:05～10:30	【行政説明】 地域における在宅医療・介護連携推進事業の更なる推進に向けて	厚生労働省老健局老人保健課 課長補佐 増田 絵美奈
10:30～10:55	【行政説明】 在宅医療と介護の連携体制の構築に向けて	厚生労働省医政局地域医療計画課 外来・在宅医療対策室 室長 谷口 倫子
10:55～11:00	休憩	
11:00～12:00	【基調講演】 PDCA サイクルに沿った在宅医療・介護連携推進事業の具体的方策について	公立大学法人埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究科 研究開発センター 教授 川越 雅弘 氏
12:00～13:00	休憩	
13:00～13:30	【基調講演】 在宅医療・介護連携を通じた行政と医師会の連携推進への期待	公益社団法人日本医師会 常任理事 今村 英仁 氏
13:30～13:35	休憩	
13:35～16:00	【シンポジウム】 テーマ： 「多職種による在宅医療・介護連携の更なる推進」 【事例発表】（13:35～14:55） ①市町村の立場から：PDCA サイクルを意識した稲城市の在宅医療・介護連携推進事業の実際 ②都道府県の立場から：多職種による在宅医療・介護連携の更なる推進（埼玉県） ③コーディネーターの立場から：北海道における在宅医療コーディネーターの取り組み ④医師会の立場から：医師会から発信する在宅医療・介護連携 パネルディスカッション（15:00～16:00）	【コーディネーター】 公立大学法人埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究科 研究開発センター 教授 川越 雅弘 氏 【シンポジスト】 ①東京都稲城市高齢福祉課 地域支援係長 飯野 雄治 氏 ②埼玉県保健医療部医療整備課 在宅医療推進担当 主幹 吉川 和義 氏 ③北海道在宅医療推進支援センター コーディネーター 田上 幸輔 氏 ④一般社団法人大阪市東淀川区医師会 副会長 岡部 登志男 氏
16:00	閉会	

研修会議Ⅱ

東京会場

日時：令和5年10月20日（金）10時00分受付

会場：TKP 新橋カンファレンスセンター ホール14D

大阪会場

日時：令和5年10月27日（金）10時00分受付

会場：AP 大阪茶屋町 D+Eルーム

時間	プログラム	説明者
10:00～	受付	
10:30～10:35	開会挨拶	厚生労働省老健局老人保健課 課長 古元 重和
10:35～11:00	【研修会議Ⅱ要旨】 在宅医療・介護連携推進事業における研修会議等の 在り方について	厚生労働省老健局老人保健課 課長補佐 増田 絵美奈
11:00～11:20	【ミニレクチャー】 ①自治体担当者の役割について～滋賀県在宅医療等推 進協議会における取組を例として～ ②在宅医療・介護連携におけるコーディネーターの役割	【アドバイザー】 ①滋賀県健康医療福祉部 理事 角野 文彦 氏 ②一般社団法人新潟県医師会 新潟県医師会在宅医療推進センター コーディネーター 服部 美加 氏
11:20～12:00	【参加自治体による紹介】	参加自治体
12:00～13:00	休憩	
13:00～15:30 (途中休憩含む)	グループワーク ～地域の実情に応じた事業マネジメントの検討～	
15:30～16:20	【発表】	
16:20～16:30	【講評】	【アドバイザー】 ①滋賀県健康医療福祉部 理事 角野 文彦 氏 ②一般社団法人新潟県医師会 新潟県医師会在宅医療推進センター コーディネーター 服部 美加 氏
16:30	閉会	